



令和2年12月4日

岐阜市立岐阜東幼稚園  
こあら組だより No.24

### 落葉滑り台

11月初め頃から色づいたユリノキやイチョウの葉っぱを子供たちと集めてきました。段ボール箱で6箱分あったので、ブランコの西側で遊ぶことにしました。「どうやって遊ぶ?」と言いながら子供たちが葉っぱの段ボールを運んでくれます。ブルーシートを敷いて囲いを設置すると、「裸足になりたい」と1人の子が言って、みんな裸足になりました。「落葉のシャワー、そーれ!」と子供たちにドサッと掛けると、歓声があがり、たくさんの葉っぱを抱えて、空に舞い上げます。青空に葉っぱの色が映えて、とてもきれいです。葉っぱを手で握ると、パリパリと音がして粉々になることもおもしろいです。しばらく遊んでいるうちに、「葉っぱに滑り台から飛び込みたい。」と言う子がいたので、シートをずりずりと引っ張って、滑り台の下に持っていきました。「うわあー」「きゃあー」と歓声をあげて、落葉のお風呂に滑りこんでいきます。体全体で葉っぱの感触を味わい、秋の自然を感じ、友達と一緒にゆったりと遊ぶひとときとなりました。



### うずまきジャンケン

走ることが好きな子が多いので、園庭に大きなうずまきを描きました。中央と端から走って行き、出会ったところで、「ドン」と手を合わせます。ジャンケンに勝った子は、ニコニコ。負けた子はちょっとしょんぼりしながらも、お家に帰って来ます。直線ではなくうずまきに走ることが楽しい子、線に沿って走るこいとが楽しい子、ジャンケンをすることが楽しい子、友達と「ドン」と手を合わせることが楽しい子、など楽しみ方が色々ですが、3歳児はその子の感じたおもしろさが大事です。ジャンケンで勝って走り出す向きが、逆になってしまうハプニングもありますが、「反対だよ。」と教えてくれる子もいて、賑やかに楽しんでいます。

### トンネルつながった

砂場で砂を積んで山を作る子がいたので、4~5人で、水をかけたり、手で押さえたりしました。「小麦粉をかけます。」「砂糖です。」「どろんこです。」「ドングリ、入れるよ。」など様々な物が積み上がって、かわいい山ができました。「トンネル、つなげたい。」と言う子がいたので、四方から穴を掘っていくことにしました。崩れないように固めながら作っているので、トンネルは掘りづらいです。力を込めて掘っている子、硬くて困っている子など様々でした。最初はスコップで掘っていたけれど、周りを見渡してお玉を持って来た子がいました。柄を持つのではなく、ステンレスの丸い下の部分を持って力を入れていました。よく考えていますね。その子の発想やパワーで見事にトンネルがつながりました。砂は遊び方によって堅さなどが変わるので、おもしろいです。